

# 『第160回北海道歯科学術研修会』のご案内

## 2021年 11月 20日(土) 13:00~17:30

### 『治療に関わることの重要性 ～私が考える歯科技工士の役割～』

株式会社Benefit Technology 中村 悠介



補綴修復治療において、咬合再構成、欠損補綴、審美修復など症例より咀嚼、嚥下、発音を健全に行える口腔内を維持し、患者満足度やQOL 向上に貢献するためには、コ・デンタルスタッフの一員として補綴装置を製作する技工士の立場から、診査と診断、治療計画に関わる必要がある。

得られた情報と担当医とのコミュニケーションから治療ゴールを共有し、治療計画への参加、治療途中の再評価においても状況を把握して提案する事で、最終補綴製作時の難易度緩和につながるだけでなく、治療結果に対しても差がでる。

また日々の臨床においては上記の様な症例のみでは無いことも当然である。しかし、それ故に何が重要か症例を含め、私の考える歯科技工士の役割を紹介する。

### 『等脚台形法の考え方と活用法』

平栗デンタルサービス 平栗 布海



近年、コロナ禍の影響でデジタルデータを用いた非対面でのやりとりがクローズアップされているが、補綴物は患者のために詠えた“治療計画”のもとにやり取りされている以上、歯科医師と歯科技工士の直接のコミュニケーションは不可欠であり、『製造・加工』を支える、ひと対ひとの『相談する』『検討する』部分についての価値は、今後高く評価されていくと私は推測している。続いて価値を生む意思疎通を行うためには、共通の認識や基準フレームといったツールが必要である。今回は私が臨床で活用しているツールのひとつとして等脚台形法とコミュニケーションツールとしてノートの活用を紹介したい。

等脚台形法は、宮城県白石市在住のDt.大野健夫氏が(白山デンタルラボラトリー総義歯研究所)考案した人工歯排列のためのガイドラインで、総義歯だけでなく局部床義歯に関連する残存歯のプレパレーションや補綴設計にも活用できる簡便な模型分析法である。本来ならば、模型をもちいた実習形式で行うものであるが、今回はいくつかのケースプレゼンならびに、受講者のみなさまには、所定の用紙に台形を描いていただきながら解説していく。(参加予定者には用紙をこちらで用意いたします。)

#### 会場

ホテルグランテラス帯広

北海道帯広市西1条南11丁目2 TEL 0155-27-0109

#### 定員

◆ホテルグランテラス帯広での受講 35名  
◆オンラインでの受講先着 50名

#### 参加資格

(受講料)

歯科技工士会員 (1,000円)  
歯科技工士未入会員 (10,000円)  
障がい者歯科技工士 (無料)  
歯科医師会員 (無料)  
歯科衛生士会員 (無料)  
歯科技工士学生 (無料)

#### お振込先 ※オンライン受講者のみ

北海道銀行 麻生支店  
□座番号  
1567164  
□座名義  
公益社団法人北海道歯科技工士会 会費  
会長 扇 照幾

## 開催地受講を希望の方

来場時に受付で受講登録を行なって下さい。受講料は学術大会当日にお支払いください。

- (1) 会員カードを所持している場合はご提示ください。  
(会員は生涯研修単位が加算処理されます)
- (2) 会員カードを所持していない場合は、受講者名簿に必要事項を記入して下さい。
- (3) 当日は15:30をもって受付を終了致します。  
(15:30分以降は、生涯研修単位取得の対象外となります)

## オンライン受講を希望の方 ※お申込み(振込み)期限 11月12日(金)

- (1) 北海道歯科技工士会ホームページのお問い合わせフォームにお名前、属性(会員、未入会員など)、メールアドレス、電話番号を入力いただき、「第160回北海道歯科技工学術研修会オンライン受講希望」と入力ください。
- (2) 事務局からの「受付完了メール」受信後、有料受講者の方は11月12日までに必ず指定口座への振込をお済ませください。
- (3) 入金確認後、事務局から登録のメールアドレスに研修会当日用の視聴URLとZOOM簡易マニュアルをお送りします。
- (4) 当日は15:30をもってZOOM入室を終了致します。  
(15:30分以降は、生涯研修単位取得の対象外となります)

北海道歯科技工士会お問い合わせフォームへのリンク先  
オンライン受講を希望の方のお申込みはこちらから



<https://dougi.or.jp/inquiry/>



## オンライン受講者への注意事項

- ※1 研修会当日は単位取得受付の為、ZOOMの設定から表示名を日本語でご自身の姓名に変更ください。
- ※2 受講者の音声はミュートに設定致します。カメラ機能のある端末を使用しカメラをONにしてご参加ください。単位修得の必須条件です。
- ※3 ZOOMでの受講は通信環境により不具合が発生する場合があります。インターネット環境の整った場所での受講をお勧めします。

公益社団法人北海道歯科技工士会  
電話番号 : 011-717-7155  
FAX : 011-717-6954  
mail : dougi@abelia.ocn.ne.jp